

歴ネットさんだ郷土史講座

古写真・古地図により郷土史を語る

シリーズ第3回目！

三輪・駅前界隈を語る

三田市街地を流れる武庫川の左岸、三田市の玄関口・JR及び神鉄「三田駅」界隈は、明治時代中頃までは三輪神社に通じる参道（丹波街道）沿いに民家が建ち並ぶ以外は、耕作地が広がる農村地帯でした。

明治32年、この地に「阪鶴鉄道」が開通して以降は大きく変貌し、現在では三田市域の文化、行政、経済の中心的存在になりました。

今回は、シリーズ3回目「三輪・駅前界隈」を古写真・古地図により語ります。



神分踏切から三輪商店街
を望む（昭和60年代）



昭和50年代の三田駅前
ロータリー風景

講師 : 歴史文化財ネットワークさんだ 瀬子 吉久 氏
日時 : 10月16日(木) 10時30分～12時
場所 : 三田市立図書館本館 2階コミュニティホール
定員 : 先着50名（申込不要、当日受付）
参加費 : 無料

駐車場に限りがあるため、公共交通機関での来館をお願いいたします

【お問合せ先】○三田市立図書館本館 TEL. 079-562-7300

○歴史文化財ネットワークさんだ

メールアドレス rekinet3da@kjd.biglobe.ne.jp

ホームページ <https://rekinetsanda.jimdofree.com>

三田市立図書館・NPO法人 歴史文化財ネットワークさんだ 共催